

1 日 時 令和3年2月25日 14:00～15:30

2 場 所 本校5階 教室

3 出席者 計13名

評価委員（6名）

九州旅客鉄道株式会社鹿児島支社長（関連業界代表）

南国交通株式会社 取締役航空事業部長（関連業界代表）

有限会社アミーコーポレーション代表取締役（関連業界代表）

有限会社ソニック代表取締役（関連業界代表）

鹿児島女子高等学校校長（教育関係）

学校法人日章学園 鹿児島レディスカレッジ後援会会長（後援会関係）

本校出席者（7名）

校長 参与 教務主任 学生指導主任 学科長（2名） 事務局代表

4 会 順

(1) 校長挨拶

(2) 学校概要説明

(3) 評価結果報告、学生・保護者アンケート（自己評価）報告

(4) 質疑応答（協議）

5 協議内容

(1) 企業（社会）が求める人材

(2) 専門学校に求めること

(3) 資格等の取得について

(4) インターンシップ（社会人教育）のあり方

(5) 専門学校と企業との今後のあり方

【主な意見】

- ・学校の取組（評価アンケート、事前資料）について高い評価をいただいた。
- ・学校としての特色、競合校との明確な相違点について質問が出された。
- ・コミュニケーション能力が更に重要である。（社会人としての基礎力）
- ・今年度は、新型コロナウイルス感染の影響もあり、採用する側としても不確定要素が多かった。
- ・高校から進学する場合、①就職状況②学生生活等が決め手になる。
- ・今後は自己マネジメント力が重要になってくる。

6 今後の予定

協議において提言をいただいたものは、今後の学校運営に反映したいと考えている。
今回の学校関係者評価委員会における評価結果、議事録について HP に掲載予定。